

テーマ 病理検査実技研修会

## 『マイクロトームの違いを体験する～滑走式 VS 回転式』

主催 病理検査研究班

実施日時：令和元年6月2日（日）13時00分～16時30分

会場：東武医学技術専門学校

点数：専門教科－20点

講演1：薄切技術の基本と注意点

講師：富永 晋（防衛医科大学校 臨床検査医学講座）

実習1：滑走式と回転式マイクロトームを使用した薄切

講演2：回転式マイクロトームの概要と運用事例

講師：松本 佳子（ライカマイクロシステムズ株式会社）

講師：泉 恵子（ライカマイクロシステムズ株式会社）

実習2：染色・標本の観察

参加人数：会員30名

出席した研究班班員：岡村卓哉 三鍋慎也 細沼佑介 高橋俊介 金泉恵美子  
小島朋子 関口久男 今村尚貴 森田繁 荻真里子

研修内容の概要・感想など

今回の研修会は趣向を変え実習を取り入れた形式で行われた。最初に薄切技術の基本と注意点について講義を受け、次に滑走式と回転式のマイクロトームの薄切実習を行った。薄切実習後は、回転式のマイクロトームの概要と運用事例に関してメーカーより解説があり、最後に実習で薄切した切片を用いてHE染色を行い各自標本の観察をして終了となった。

広く普及している滑走式マイクロトームでも自施設に設置されているタイプと違う為、参加者の中には戸惑いを見せる方もいた。一方、回転式マイクロトームは関東地方では導入している施設が少なく、連続切片の作製が容易に出来る様に驚嘆している参加者を多く見受けた。

今回の実習に際して準備に協力して頂きました、東武医学技術専門学校に感謝を申し上げます。

（文責：荻 真里子）

